

マニュアル②走行実績確認



目次

①拠点の登録をする

- 事前準備（Cariotの設定、取引先インポート用のデータ作成、データローダのインストール）
- 拠点を、取引先としてインポート
- インポートした取引先データをエクスポートし、拠点の緯度・経度等の情報を取得
- 取得した情報をもとに拠点データを作成し、インポート

②稼働率レポートを見る

③拠点に関する活動のレポートを作る

①拠点の登録をする

※拠点の数が少ない場合は「マニュアル①リアルタイム位置情報把握」の目次③を参照ください



■ 拠点の活用について—概要のご説明

拠点を登録することで、Cariot内に拠点に関する活動のデータが記録されます



■ 到着

登録した拠点の円の中に入ると到着したことをCariot内に記録します。取得されるのは到着した拠点名と到着時間です。



■ 滞在

登録した拠点の円の中に入り、滞在したことをCariot内に記録します。取得されるのは滞在した拠点名と到着時間、出発時間、所要(滞在)時間です。
※滞在時間0分でも、円に入った場合は記録されます。

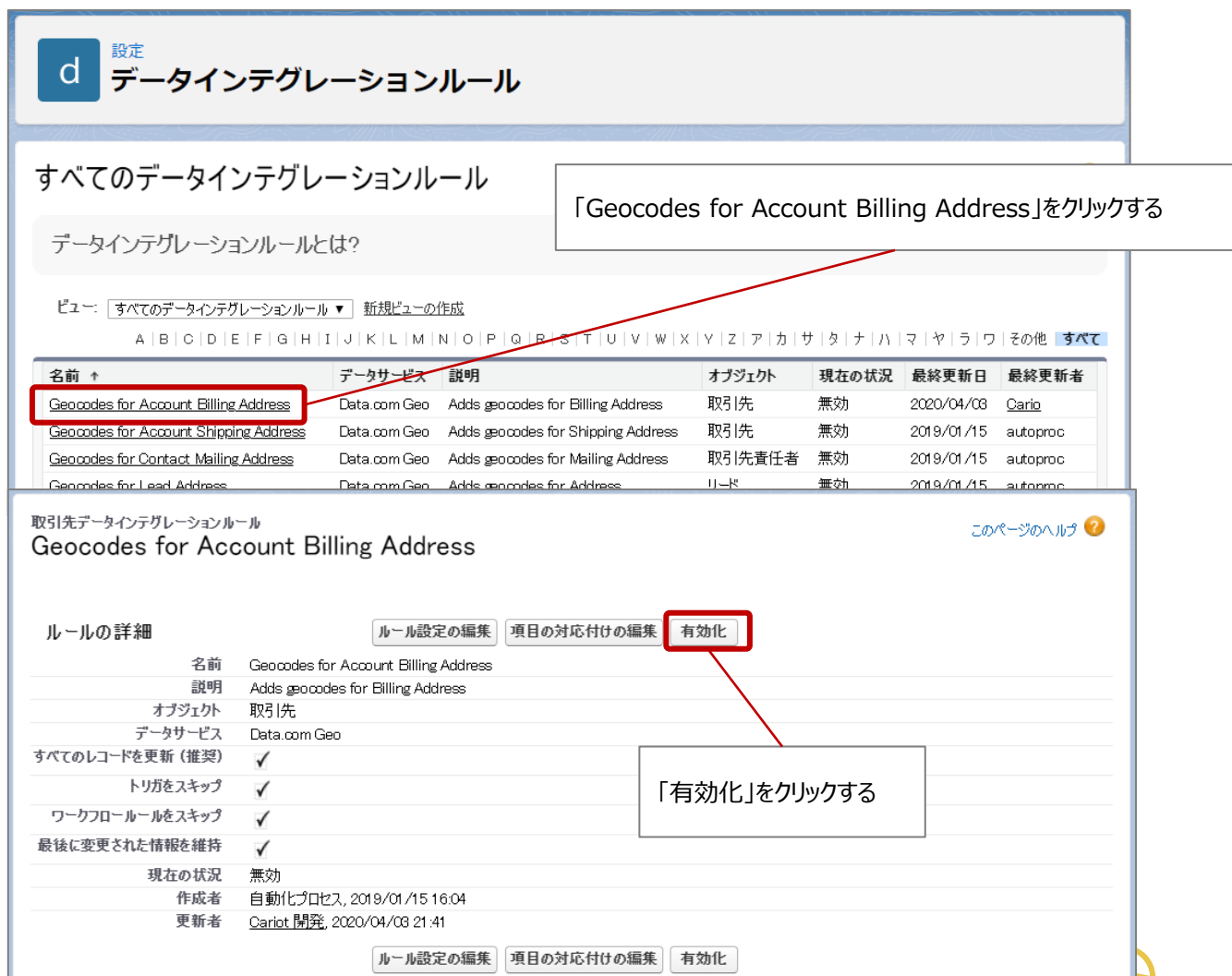


■ 出発

登録した拠点の円から出ると出発したことをCariot内に記録します。取得されるのは出発した拠点名と出発時間です。

■ データインテグレーションルールの設定を行う

拠点の登録にはCariot内で緯度経度の取得が必要なため、この設定を行います



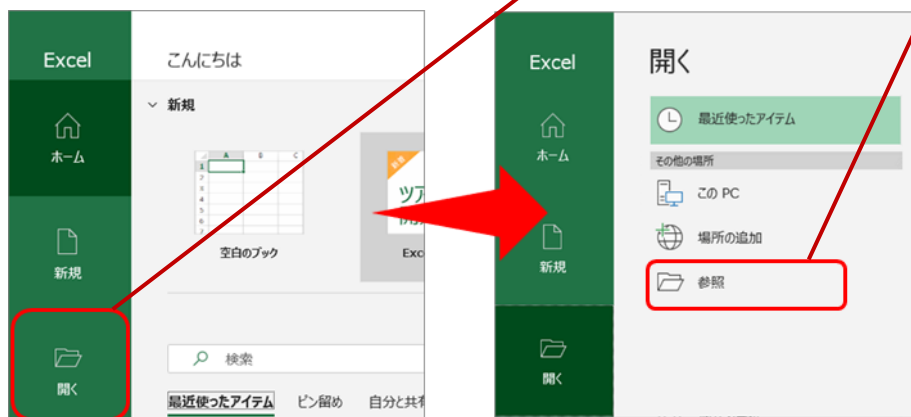
■取引先インポート用データの作成をする

Cariotに登録するためのデータを作成します。

CSVファイルを編集可能なツールをご用意ください。ここではMicrosoft Excelを使用します。

※あらかじめ、弊社からご提供する「取引先標準テンプレート.csv」「拠点標準テンプレート.csv」を保存しておいてください

Microsf Excelを起動し、開く→参照の順に選択



右下の選択リストで

- ①「テキストファイル(*.pm;*.txt;*.csv)」を選択
- ②表示された「取引先標準テンプレート.csv」を選択
- ③開く



■取引先インポート用データの作成をする

キストファイルウィザードで「日本語(シフトJIS)」が
選択されていることを確認し、次へ

テキスト ファイル ウィザード - 1 / 3

選択したデータは区切り文字で区切られています。
[次へ] をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。

元のデータの形式

データのファイル形式を選択してください：

☒ カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ(D)
☐ スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ(W)

取り込み開始行(R): 1 元のファイル(Q): 932 : 日本語 (シフト JIS)

☐ 先頭行をデータの見出しとして使用する(M)

ファイル C:\Users\miki.sakuno\Desktop\Cariot初期セット\取引先標準テンプレート.csv のプレビュー

| 1 | 取引先名,郵便番号(請求先),都道府県(請求先),市区郡(請求先),町名・番地(請求先),国(請求先) |
|---|---|
| 2 | 株式会社フレクト,104-0031,東京都,中央区,京橋2-13-10 京橋M10ビル 2F,JP |
| 3 | |
| 4 | |
| 5 | |
| 6 | |

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

テキスト ファイル ウィザード - 2 / 3

フィールドの区切り文字を指定してください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。

区切り文字

☐ タブ(T)
☐ セミicolon(M) ☐ 連続した区切り文字は 1 文字として扱う(B)
☒ カンマ(C) 文字列の引用符(Q): "
☐ スペース(S)
☐ その他(Q):

データのプレビュー(P)

| 取引先名 | 郵便番号(請求先) | 都道府県(請求先) | 市区郡(請求先) | 町名・番地(請求先) | 国(請求先) |
|----------|-----------|-----------|----------|----------------------|--------|
| 株式会社フレクト | 104-0031 | 東京都 | 中央区 | 京橋2-13-10 京橋M10ビル 2F | JP |

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

区切り文字「カンマ」にチェックを入れ、次へ

■取引先インポート用データの作成をする

テキストファイルウィザード - 3 / 3

区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。

列のデータ形式

☒ G/標準(G)

☐ 文字列(I)

☐ 日付(D): YMD

☐ 削除する(I)

[G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に変換されます。

詳細(A)...

データのプレビュー(P)

| G/標準 | G/標準 | G/標準 | G/標準 | G/標準 | G/標準 |
|----------|-----------|-----------|----------|----------------------|--------|
| 取引先名 | 郵便番号(請求先) | 都道府県(請求先) | 市区郡(請求先) | 町名・番地(請求先) | 国(請求先) |
| 株式会社フレクト | 104-0031 | 東京都 | 中央区 | 京橋2-13-10 京橋MIDビル 2F | JP |

キャンセル

< 戻る(B)

次へ(N) >

完了(E)

何も変更せずに「完了」

以下のようにCSVファイルが開きます。1行目は項目名です。
2行目にサンプルが入力されているので、サンプルを参考に登録するデータを作成します。
データが作成出来たら保存します。

A1

取引先名

| | A | B | C | D | E | F | G |
|---|----------|-----------|-----------|----------|------------|--------|---|
| 1 | 取引先名 | 郵便番号(請求先) | 都道府県(請求先) | 市区郡(請求先) | 町名・番地(請求先) | 国(請求先) | |
| 2 | 株式会社フレクト | 104-0031 | 東京都 | 中央区 | 京橋2-13-10 | JP | |
| 3 | | | | | | | |


■各列の値は以下の通りに設定してください。登録不要な列は空欄のままにしてください。

| 項目名 | 値説明 |
|------------|--------------------------|
| 取引先名 | 各所に表示する取引先名です。必須項目です |
| 郵便番号(請求先) | -(ハイフン)に入った郵便番号形式にしてください |
| 都道府県(請求先) | |
| 市区町村(請求先) | |
| 町名・番地(請求先) | 字、大字を含む場合は除いてください |
| 国(請求先) | 全てJAで統一してください。 |



■ データローダをインストールする

データの一括登録にデータローダというツールを使用するので、インストールを行います

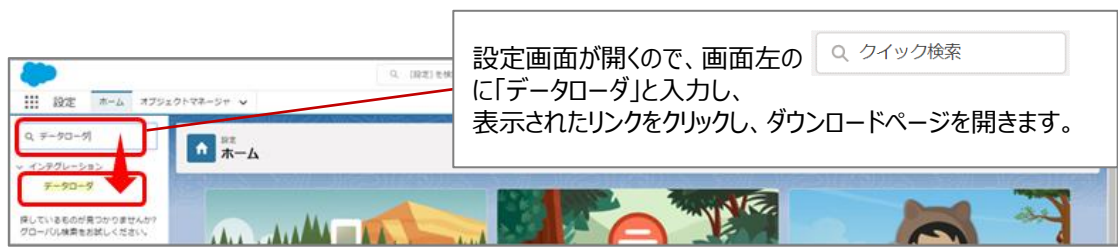


Cariot ホーム ドライバー 車両 データ

設定

Cariot ホーム ドライバー 車両 データ

設定画面が開くので、画面左の「データローダ」と入力し、表示されたリンクをクリックし、ダウンロードページを開きます。



設定 データローダ インテグレーション データローダ

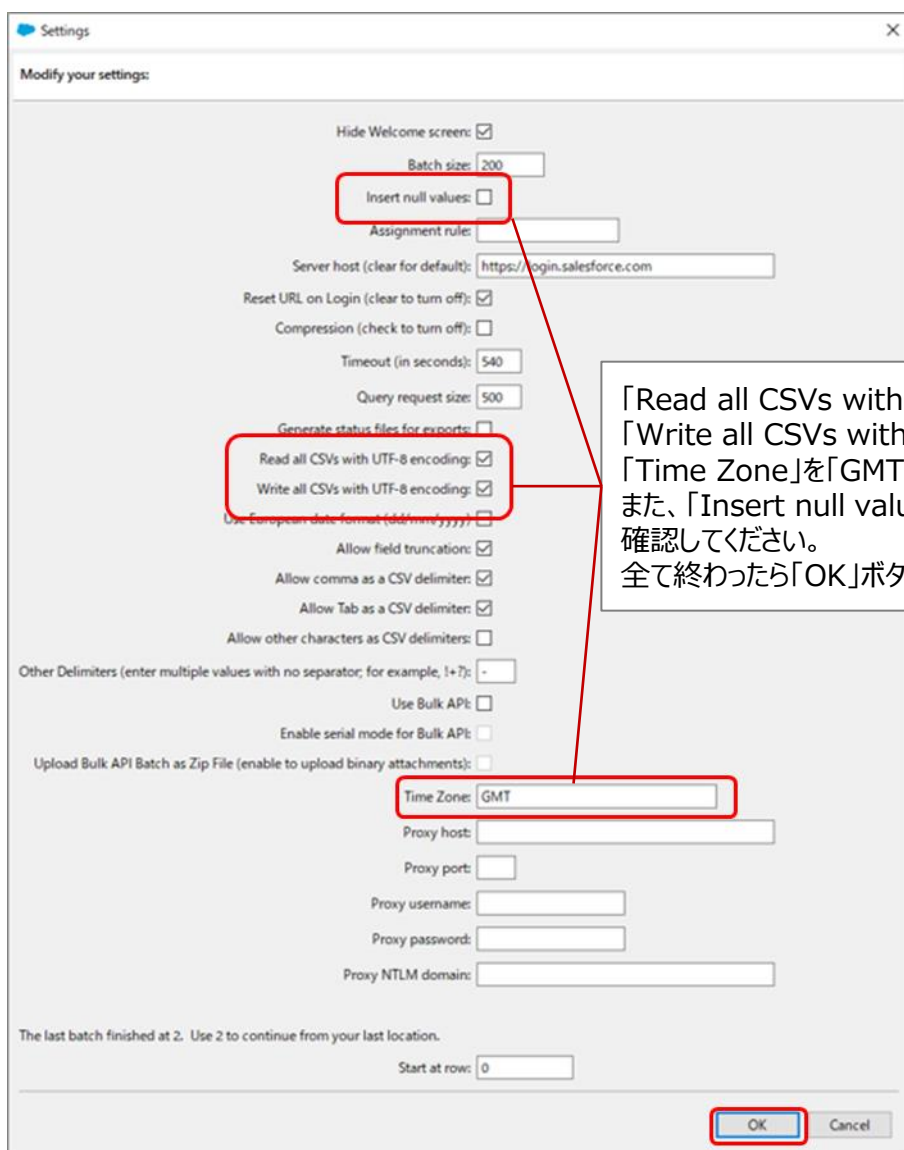
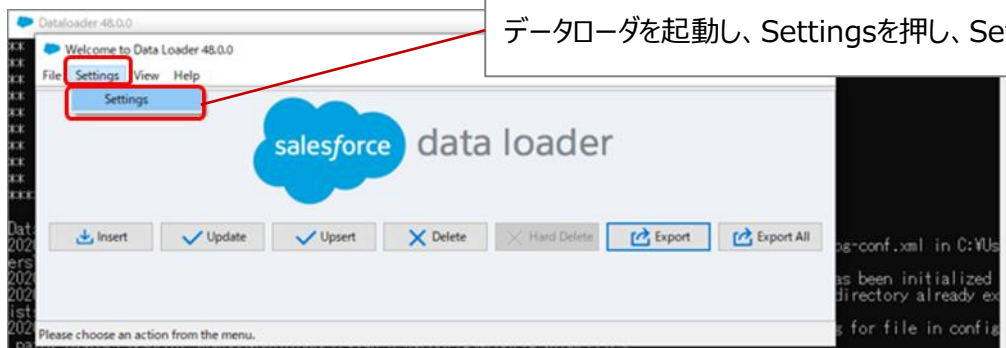
データローダ

データローダは、データを一括インポートおよび一括エクスポートするツールです。データローダは、カンマ区切り値 (CSV) ファイルを使用して、標準オブジェクトにデータをアップロードします。データローダは、Salesforce レコードを CSV ファイルにエクスポートして、他のシステムにアップロードできます。

Windows でのデータローダのダウンロード
Windows のインストール手順
Mac でのデータローダのダウンロード
Mac のインストール手順

「Windows のインストール手順」、「Mac のインストール手順」を参考に、データローダをインストールします。
※ファイルの最後に手順を載せていますが、バージョンによって異なる可能性があります

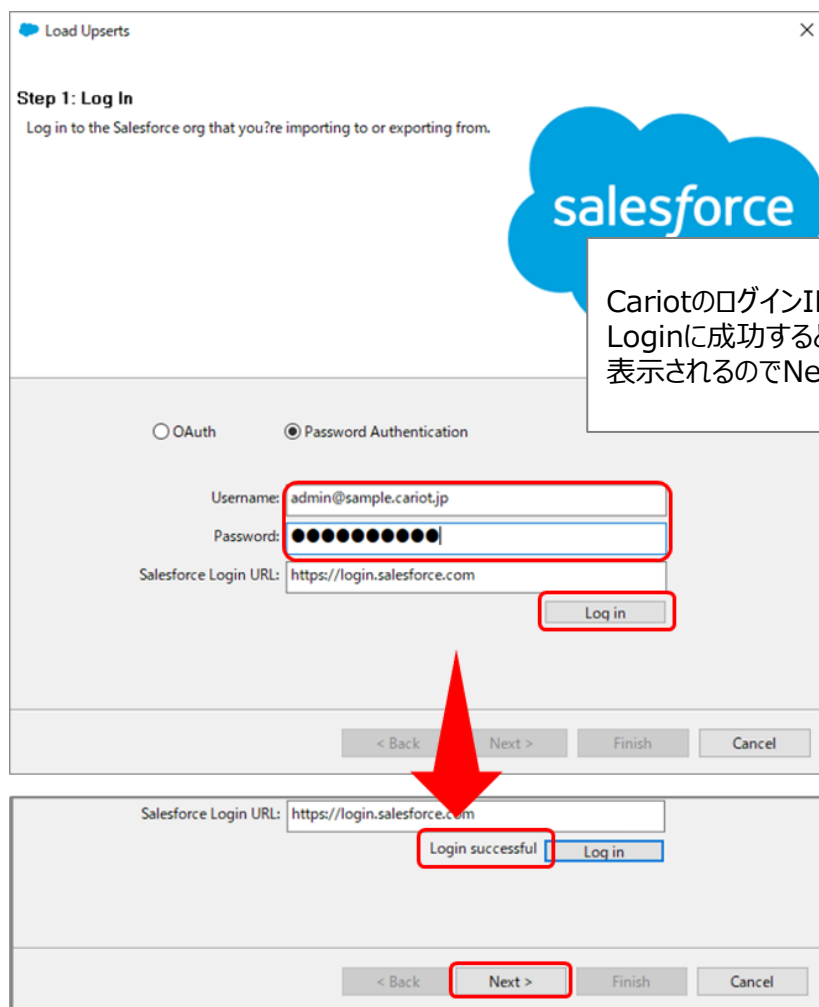
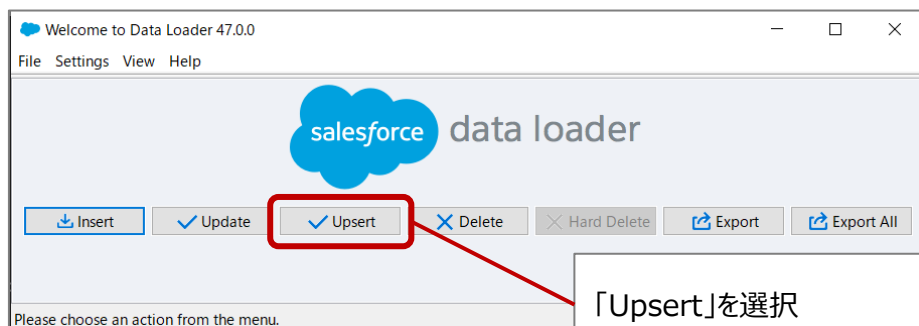
■ データローダを設定する



「Read all CSVs with UTF-8 encoding」
「Write all CSVs with UTF-8 encoding」にチェックを入れ
「Time Zone」を「GMT」に変更。
また、「Insert null values」にチェックが入っていないことを
確認してください。
全て終わったら「OK」ボタンを押して次に進む。

■ データローダでデータインポートを行う

データローダにログインし、用意した登録用データのインポートを行います



■ データローダでデータインポートを行う

Load Upserts

Step 2: Select data objects
Select your Salesforce object and your CSV file.

取引先を選択したら、**Browse...** ボタンを押してファイルの選択を行う。

事前に作成した登録用CSVファイルを選択し、「開く」を押す

Choose CSV file: **Browse...**

Choose CSV file: トヨタ取引先標準テンプレー **Browse...**

< Back **Next >** Finish

開く

取引先標準テンプレート.csv

開く(O) キャンセル

ファイルが選択されたら「Next」を押し、ファイルを読み込む。

CSVファイルの読み込みに成功した場合、以下のダイアログが表示されるので、「OK」を選択

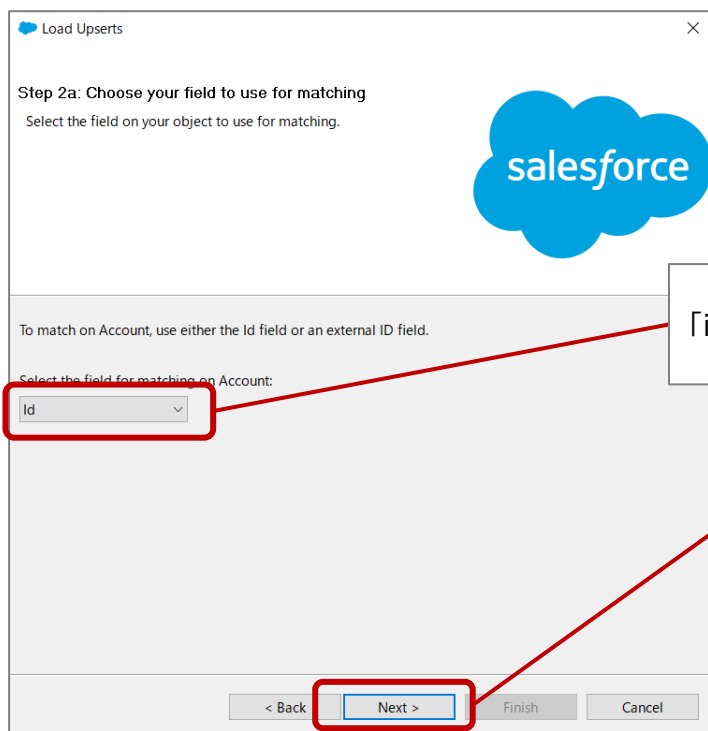
Data Selection

Initialization succeeded.
Your operation will contain 3 records.

OK



■ データローダでデータインポートを行う



Load Upserts

Step 2a: Choose your field to use for matching

Select the field on your object to use for matching.

salesforce

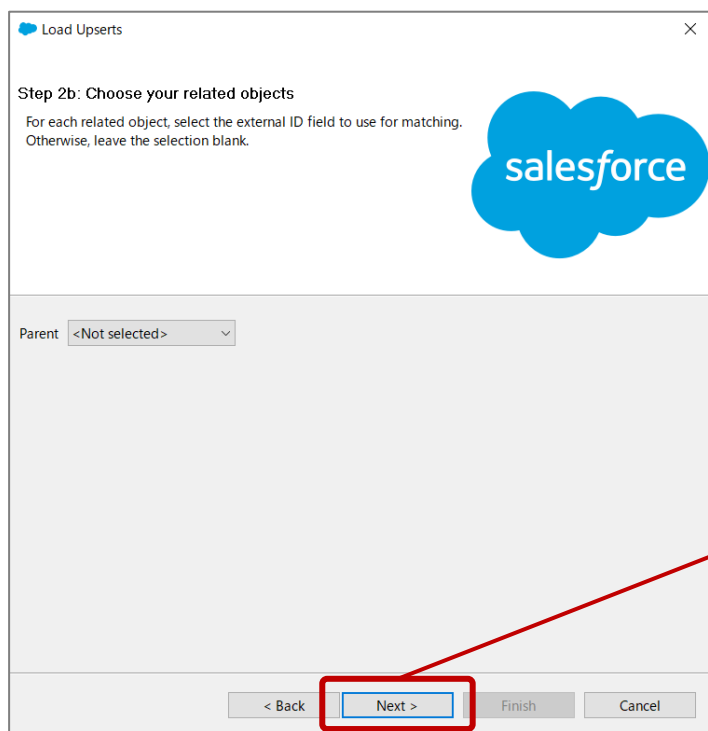
To match on Account, use either the Id field or an external ID field.

Select the field for matching on Account:

Id

< Back Next > Finish Cancel

「id」を選択し、「Next」ボタンを押す



Load Upserts

Step 2b: Choose your related objects

For each related object, select the external ID field to use for matching. Otherwise, leave the selection blank.

salesforce

Parent <Not selected>

< Back Next > Finish Cancel

何も変更せずに「Next」

※注：Upsertを選んだ場合の画面遷移について

——一意の項目が登録済みデータと一致するかどうかで更新/新規登録を判断します。

ex) ID、ドライバー管理番号・・・など

■ データローダでデータインポートを行う

Load Upserts

Step 3: Mapping

Map your fields (CSV columns) to the Salesforce object.

salesforce

「Create or Edit a Map」を選択

Choose an Existing Map Create or Edit a Map

Current Field Mapping:

| File Column Header | Name |
|--------------------|------|
| 市区部(請求先) | |
| 国(請求先) | |
| 町名・番地(請求先) | |
| 郵便番号(請求先) | |
| 都道府県(請求先) | |
| 取引先名 | |

Mapping Dialog

Match the Salesforce fields to your columns.

Clear Mapping Auto-Match Fields to Columns

| Name | Label | Type |
|------------------------|--------------------------|----------|
| AccountNumber | 取引先番号 | string |
| AccountSource | 取引先ソース | picklist |
| Active__c | Active | picklist |
| AnnualRevenue | 年間売上 | currency |
| BillingGeocodeAccuracy | Billing Geocode Accuracy | picklist |
| BillingLatitude | 緯度(請求先) | double |

Drag the Salesforce fields down to the column mapping. To remove a mapping, select a row and click Delete.

| File Column Header | Name |
|--------------------|-------------------|
| 国(請求先) | BillingCountry |
| 市区部(請求先) | BillingCity |
| 取引先名 | Name |
| 町名・番地(請求先) | BillingStreet |
| 道府県(請求先) | BillingState |
| 便番号(請求先) | BillingPostalCode |

OK Save Mapping Cancel

「Auto-Match Fields to Columns」を押すとCSVの項目名とCariotの項目名をマッチングし、更新対象の項目が自動で決まる

Load Upserts

Step 3: Mapping

Map your fields (CSV columns) to the Salesforce object.

salesforce

Choose an Existing Map Create or Edit a Map

Current Field Mapping:

| File Column Header | Name |
|--------------------|-------------------|
| 市区部(請求先) | BillingCity |
| 国(請求先) | BillingCountry |
| 町名・番地(請求先) | BillingStreet |
| 郵便番号(請求先) | BillingPostalCode |
| 都道府県(請求先) | BillingState |
| 取引先名 | Name |

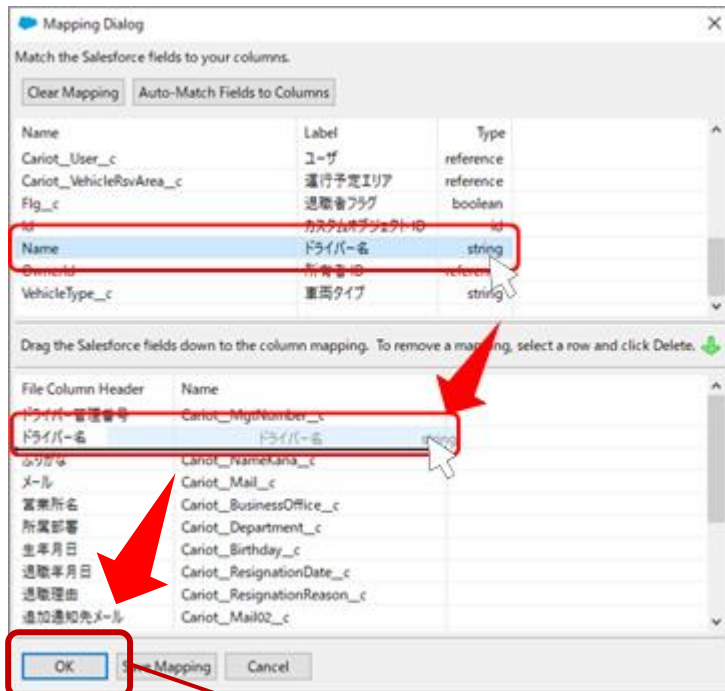
< Back Next > Finish Cancel

すべてマッチングできたことを確認し、「Next」を選択



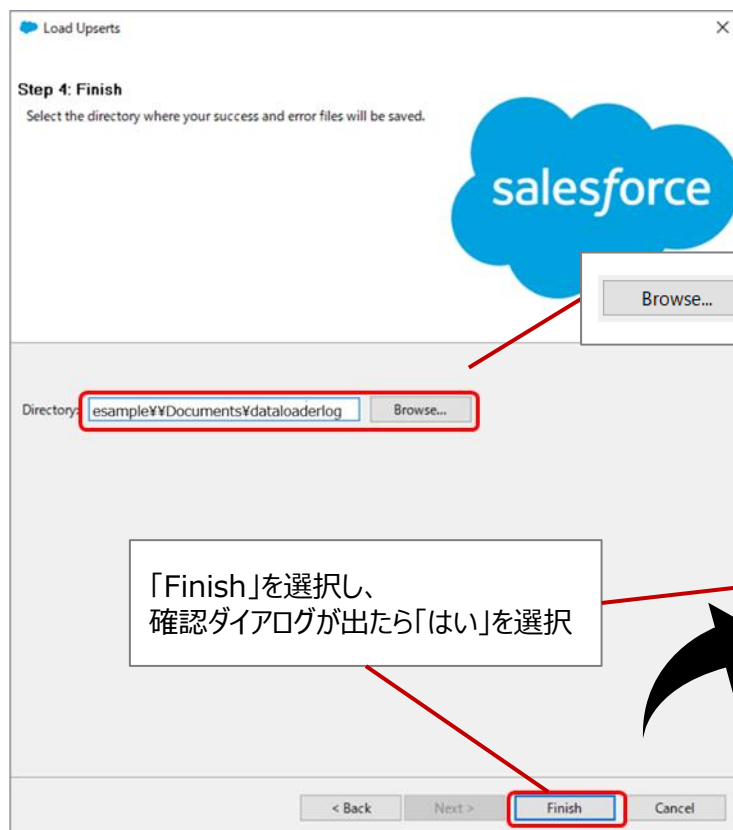
■ データローダでデータインポートを行う

※ マッチしない項目があった場合



自動でマッチングできない項目がある場合はドラッグ & ドロップでマッチングする
全てマッチングできたらOKを選択

■ データローダでデータインポートを行う



Browse...

を押して、ログファイルの保存場所を設定

Directory: esample¥¥Documents¥dataloaderlog

Browse...

「Finish」を選択し、
確認ダイアログが出たら「はい」を選択

Warning



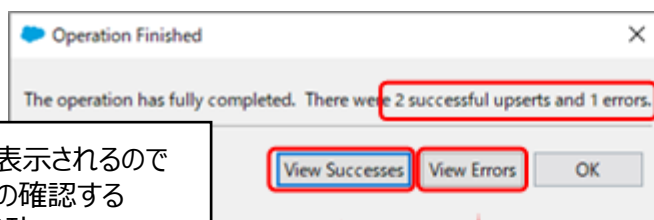
You have chosen to add new records and/or update existing records. The action you are about to take cannot be undone. Are you sure you want to proceed?

はい(Y)

いいえ(N)

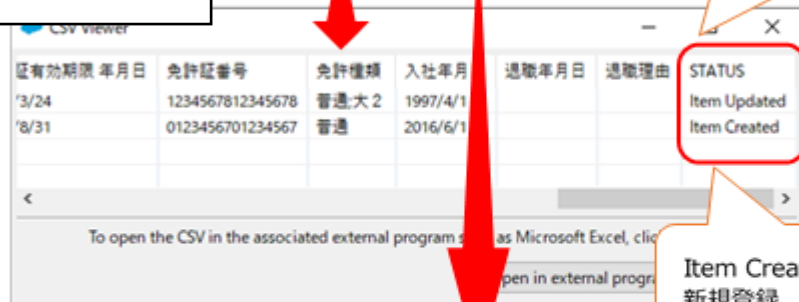
登録開始

※件数によっては時間がかかる場合があります。



更新が完了したらダイアログが表示されるので
登録成功データとエラーデータの確認する
※右の例の場合、2件登録成功、
1件エラーとなっています

Item Updated の場合
は既存データの更新



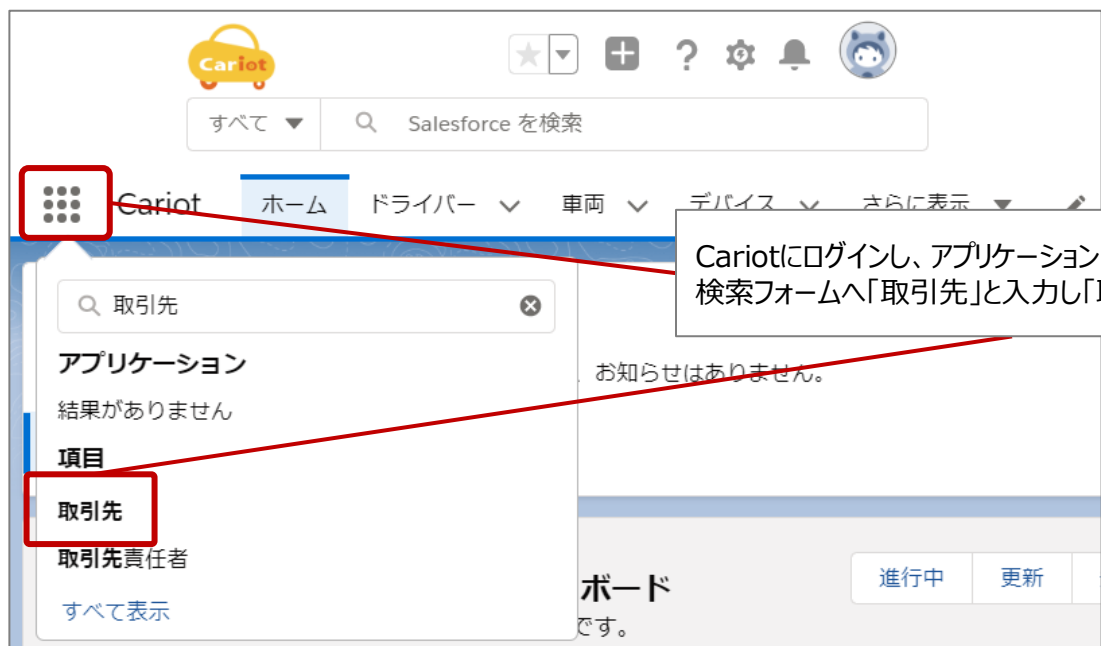
Item Created の場合は
新規登録



エラー原因

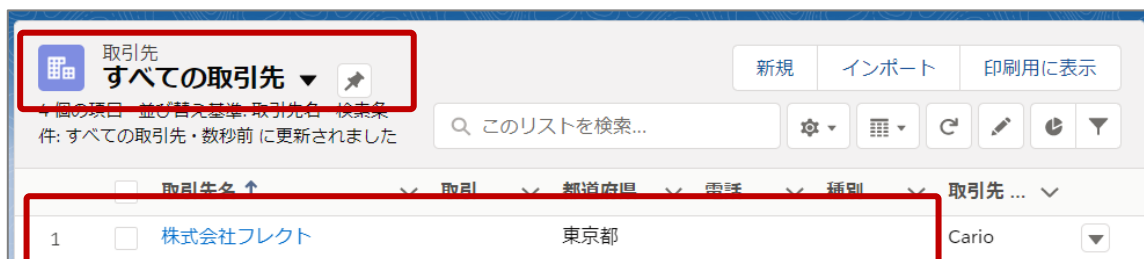
※この場合は存在しない日付（1992/4/31）
を修正し再登録してください

■ インポートしたデータを確認する



The screenshot shows the Cariot application interface. At the top, there is a navigation bar with the Cariot logo, a search bar containing "Salesforce を検索", and several icons. Below the navigation bar, there is a sidebar with a grid icon (application launcher) highlighted by a red box. The main content area shows a search bar with "取引先" (Customer) entered. Below the search bar, there is a section titled "アプリケーション" (Application) with a message "結果がありません" (No results found). Below this, there is a section titled "項目" (Item) with a list of items. The item "取引先" (Customer) is highlighted by a red box. A red arrow points from the application launcher icon in the sidebar to a text box.

Cariotにログインし、アプリケーションランチャーを開き、検索フォームへ「取引先」と入力し「取引先」を選択する

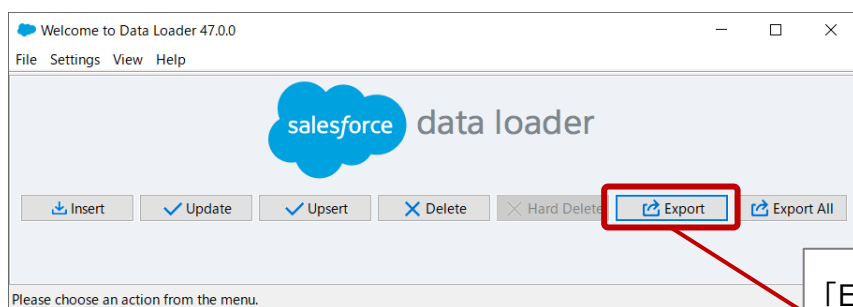


The screenshot shows the Cariot application interface with the list view of customers. At the top, there is a navigation bar with the Cariot logo, a search bar, and several icons. Below the navigation bar, there is a sidebar with a grid icon (application launcher) highlighted by a red box. The main content area shows a list of customers. The list has columns for "取引先名" (Customer Name), "取引" (Transaction), "都道府県" (Prefecture), "電話" (Phone), and "種別" (Type). The first item in the list is "株式会社フレクト" (Kasei Kaisha Furekuto) with the address "東京都" (Tokyo). A red box highlights the first item in the list. A red arrow points from the red box in the first screenshot to this red box.

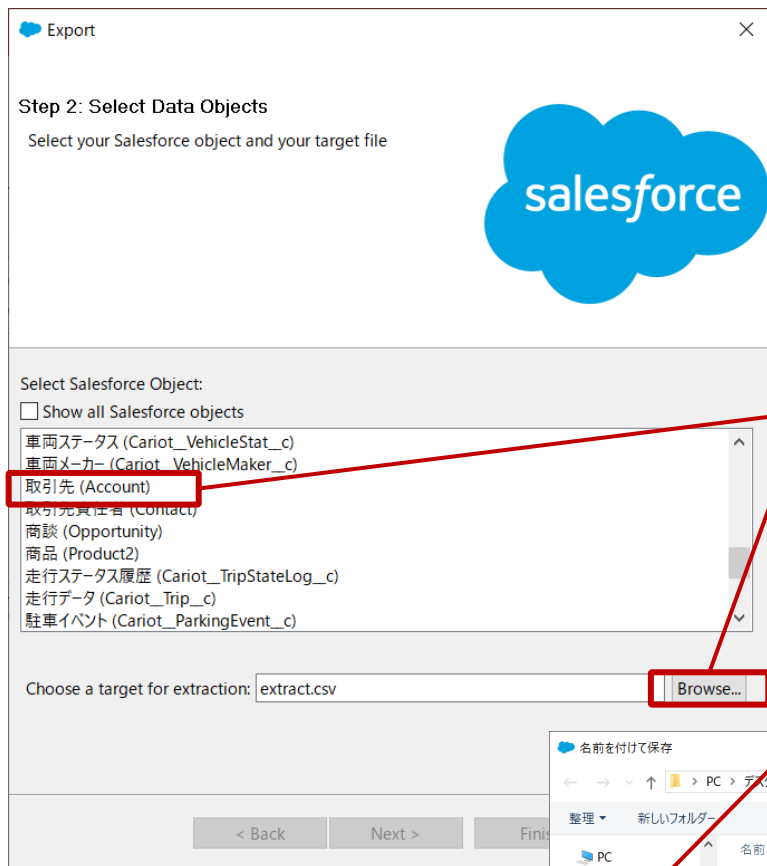
リストビューを「すべての取引先」に変更し、正しくデータ登録されているか確認する

■ 拠点インポート用のデータを作成する

取引先のデータをエクスポートし、拠点のインポートデータに作成に使用します

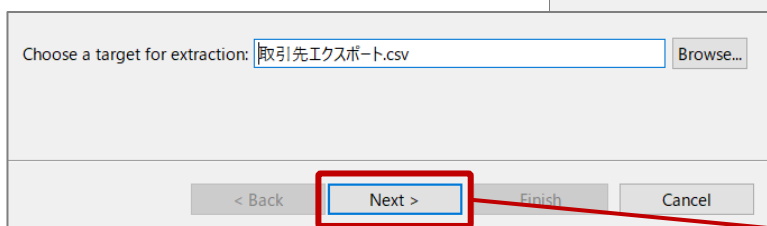
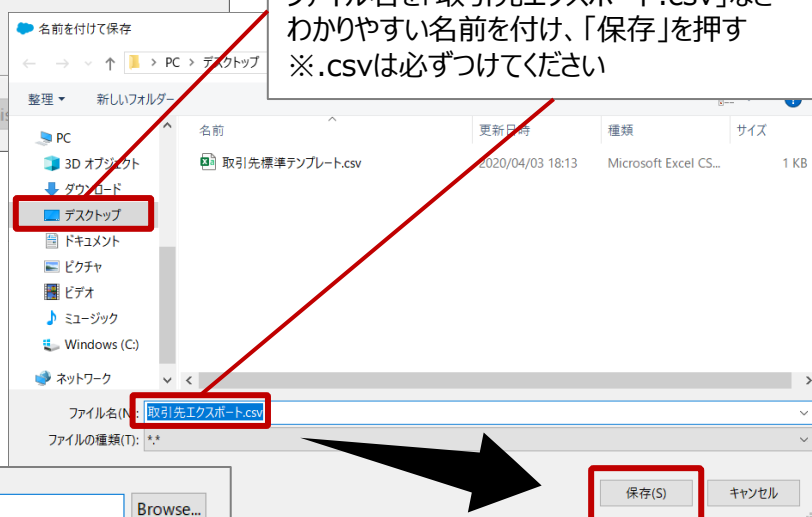


「Export」を押し、ログインが必要があれば ID、PWを入力してログインする



「取引先」を選択し、Browse... を押す

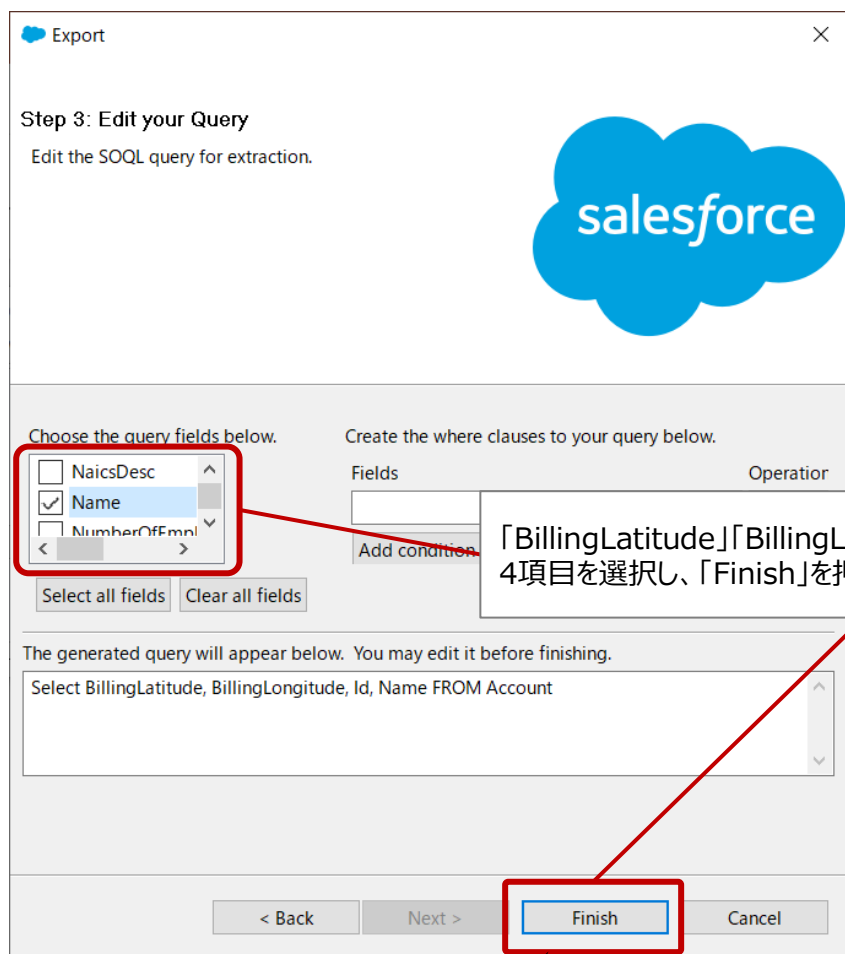
ファイルを保存したいフォルダを選択、
ファイル名を「取引先エクスポート.csv」など
わかりやすい名前を付け、「保存」を押す
※.csvは必ずつけてください



「Next」を押す



■ 拠点インポート用のデータを作成する



Export

Step 3: Edit your Query

Edit the SOQL query for extraction.

Choose the query fields below.

Create the where clauses to your query below.

Fields

Operation

NaicsDesc

☒ Name

NumberOfEmpl

Select all fields

Clear all fields

Add condition

The generated query will appear below. You may edit it before finishing.

Select BillingLatitude, BillingLongitude, Id, Name FROM Account

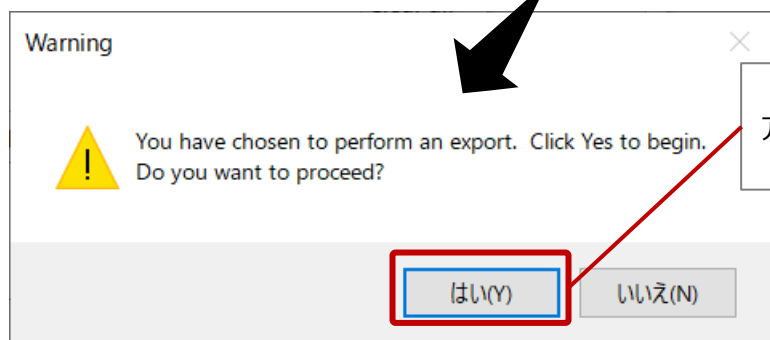
< Back

Next >

Finish

Cancel

「BillingLatitude」「BillingLongitude」「Id」「Name」の4項目を選択し、「Finish」を押します。



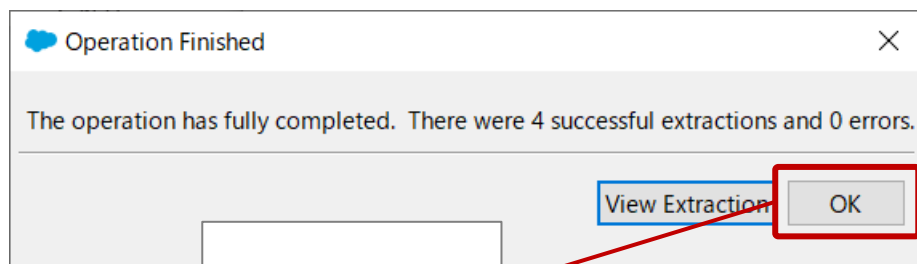
Warning

! You have chosen to perform an export. Click Yes to begin. Do you want to proceed?

はい(Y)

いいえ(N)

アラートがポップアップするので「はい」を押します



Operation Finished

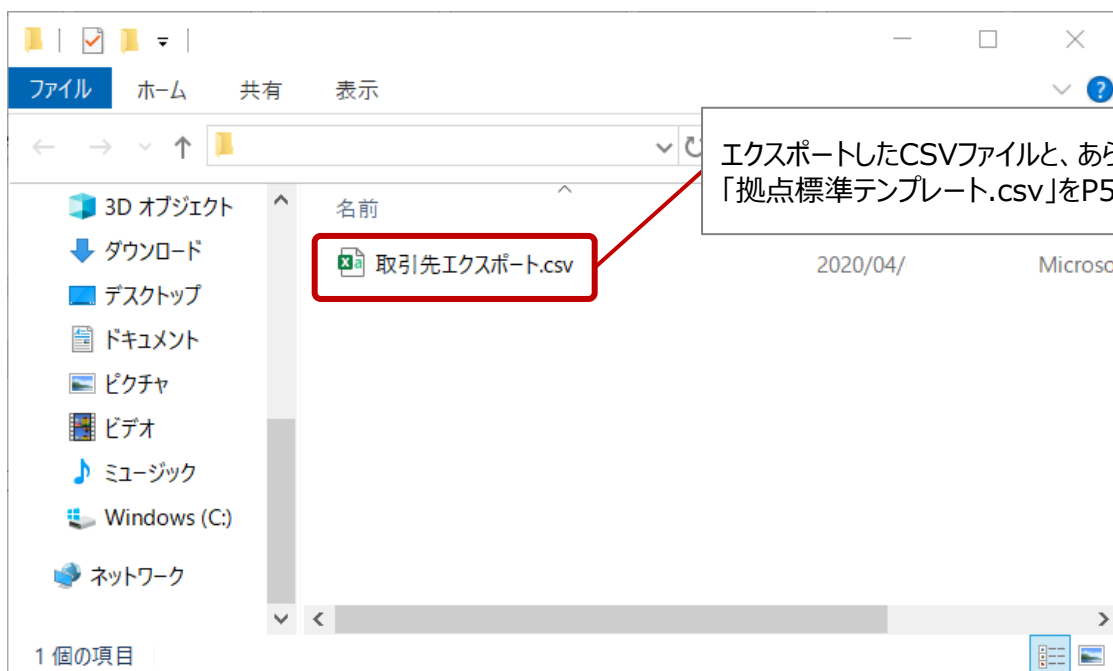
The operation has fully completed. There were 4 successful extractions and 0 errors.

View Extraction

OK

「OK」を押します

■ 拠点インポート用のデータを作成する



取引先 エクスポート

エクスポートした取引先データを拠点標準テンプレートの該当項目に
コピー & ペーストする

| | A | B | C | D |
|---|-----------------|------------------|----------|---------|
| 1 | BILLINGLATITUDE | BILLINGLONGITUDE | ID | NAME |
| 2 | 35.6***** | 139.7***** | 00128000 | お客様B |
| 3 | 35.6***** | 139.7***** | 0010I000 | 篠原倉庫 |
| 4 | 35.6***** | 139.7***** | 00128000 | お客様A |
| 5 | 35.6***** | 139.7***** | 00128000 | お客様C |
| 6 | 35.6***** | 139.7***** | 0010I000 | 株式会社フレコ |

拠点標準 テンプレート

| | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L |
|---|----------|----------|---------------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------------|------------|---|
| 1 | 取引先 | ルート | 場所 (Latitude) | 場所 (Longitude) | 活動の記録 | 活動の記録 | 活動の記録 | 目的地補正 | エリア半径 | Cariot__TypeLabel__c | 拠点名 | |
| 2 | 0010o000 | a060o000 | 35.6***** | 139.7***** | TRUE | TRUE | TRUE | TRUE | 200 | 目的地 | お客様B | |
| 3 | 0010o000 | a060o000 | 35.6***** | 139.7***** | TRUE | TRUE | TRUE | TRUE | 200 | 目的地 | 篠原倉庫 | |
| 4 | 0010o000 | a060o000 | 35.6***** | 139.7***** | TRUE | TRUE | TRUE | TRUE | 200 | 目的地 | Cariot運輸本社 | |
| 5 | 0010o000 | a060o000 | 35.6***** | 139.7***** | TRUE | TRUE | TRUE | TRUE | 200 | 目的地 | お客様A | |
| 6 | 0010o000 | a060o000 | 35.6***** | 139.7***** | TRUE | TRUE | TRUE | TRUE | 200 | 目的地 | お客様C | |

■ 拠点インポート用のデータを作成する

※拠点標準テンプレートには以下の内容を入力してください

| 項目名 | 値説明 |
|----------------------|--|
| 取引先名 | 取引先からエクスポートしたIDを入力します |
| ルート | 紐付けたいルートのIDを入力します(下記図を参照) |
| 場所 (Latitude) | エクスポートした取引先情報からコピーします |
| 場所 (Longitude) | エクスポートした取引先情報からコピーします |
| 活動の記録 (到着) | 「TRUE」統一です |
| 活動の記録 (出発) | 「TRUE」統一です |
| 活動の記録 (滞在) | 「TRUE」統一です |
| 目的地補正 | 「TRUE」統一です |
| エリア半径 | 円のサイズを指定します。デフォルトは200mですが、 拠点同士が近い場合や拠点が広い場合は調整可能です。 (最小半径50m) |
| Cariot__TypeLabel__c | 「目的地」統一です |
| 拠点名 | 取引先名と統一してください |

ルートのIDは紐付けたい先のルート画面を開き
URLの下記部分になるので、コピーして使用してください

The screenshot shows the Cariot web application interface. The browser address bar displays the URL: `cariot-readonly-demo03-dev-ed.lightning.force.com/lightning/r/Cariot__GeoRoute__c/a060o00001UrSitAA`. A red box highlights the ID `a060o00001UrSitAA` at the end of the URL. The page content includes a header with the Cariot logo and navigation tabs (ホーム, ドライバー, 車両, デバイス, 走行データ, ルート, エリア, さらに表示). Below the header, there's a section for 'ルート 東京営業所' with buttons for '新規取引先責任者', '編集', and '新規商談'. The main content area shows a map with a route and various controls, including a search bar and a 'ルート' tab.



■ データローダでデータインポートを行う

作成した拠点のデータをデータローダでインポートします



Step 2: Select data objects

Select your Salesforce object and your CSV file.

データローダで「Upsert」を選択しログイン後、
拠点を選択したら、**Browse...** ボタンを押して
ファイルの選択を行う。

Select Salesforce object:

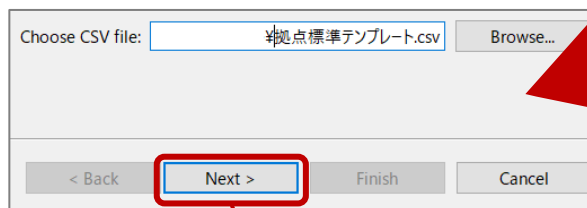
☐ Show all Salesforce objects

運行 (Cariot_VehicleOperation_c)
運行予定 (Cariot_VehicleRsv_c)
価格表 (Pricebook2)
車両の属性設定 (Cariot_VehicleSetting_c)
拠点 (Cariot_GeoPoint_c)
行動 (Event)
車両 (Cariot_Vehicle_c)
車両ごと走行データ月次集計 (Cariot_TripAggregatePerVehicleMonth_c)
車両ごと走行データ集計 (Cariot_TripAggregatePerVehicle_c)

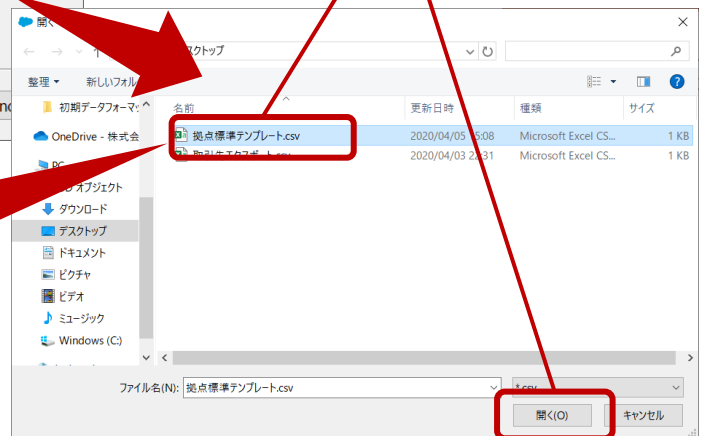
Choose CSV file:

Browse...

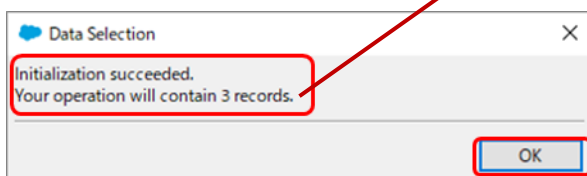
事前に作成した拠点登録用CSVファイルを選択し、
「開く」を押す



ファイルが選択されたら「Next」を押し、
ファイルを読み込む。



CSVファイルの読み込みに成功した場合、以下のダイアログが
表示されるので、「OK」を選択



■ データローダでデータインポートを行う

Load Upserts

Step 2a: Choose your field to use for mat

Select the field on your object to use for matching.

salesforce

There are no external ID fields defined on the Cariot_GeoPoint__c object. The Id field will be used for matching.

Select the field for matching on Cariot_GeoPoint__c:

Id

< Back Next > Finish Cancel

なにも変更せずに「Next」ボタンを押す

Load Upserts

Step 2b: Choose your related objects

For each related object, select the external ID field to use for matching. Otherwise, leave the selection blank.

salesforce

Cariot_Account__r <Not selected>

< Back Next > Finish Cancel

何も変更せずに「Next」



■ データローダでデータインポートを行う

Load Upserts

Step 3: Mapping

Map your fields (CSV columns) to the Salesforce object.

salesforce

Choose an Existing Map **Create or Edit a Map**

Current Field Mapping:

| File Column Header | Name |
|--------------------|------|
| 場所 (Longitude) | |
| 場所 (Latitude) | |
| 拠点名 | |
| 活動の記録 (滞在) | |

< Back **Next >** Finish Cancel

「Create or Edit a Map」を選択

「Auto-Match Fields to Columns」を押すと
CSVの項目名とCariotの項目名をマッチングし、
更新対象の項目が自動で決まる

Mapping Dialog

Match the Salesforce fields to your columns

Clear Mapping **Auto-Match Fields to Columns**

| Name | Label | Type |
|-----------------------|-----------------|-----------|
| Cariot_ArriveWithin_c | 到着予定判定時間 | double |
| Cariot_GeoJson_c | 拠点位置情報(GeoJSON) | textarea |
| Cariot_Goal_c | 推定所要時間の取得 | boolean |
| Cariot_IconColor_c | アイコンの色 | string |
| Cariot_NextGeoPoint_c | 次拠点 | reference |
| Cariot_OnArriving_c | 活動の記録 (到着予定) | boolean |

Drag the Salesforce fields down to the column mapping. To remove a mapping, select a row and click Delete

| File Column Header | Name |
|--------------------|--------------------|
| Cariot_TypeLabel_c | Cariot_TypeLabel_c |
| エリア半径 | Cariot_Radius_c |
| ルート | Cariot_GeoRoute_c |
| 活動の記録 (出発) | Cariot_OnLeave_c |
| 活動の記録 (滞在) | Cariot_OnStay_c |
| 活動の記録 (到着) | Cariot_OnEnter_c |
| 拠点名 | Name |
| 取引先 | Cariot_Account_c |

OK Save Mapping Cancel

項目が全てマッチしたら「OK」を押して画面を閉じる
※ マッチしていない項目があったらP12を参照し
マッチさせる

「Next」を押す

Load Upserts

Step 3: Mapping

Map your fields (CSV columns) to the Salesforce object.

salesforce

Choose an Existing Map **Create or Edit a Map**

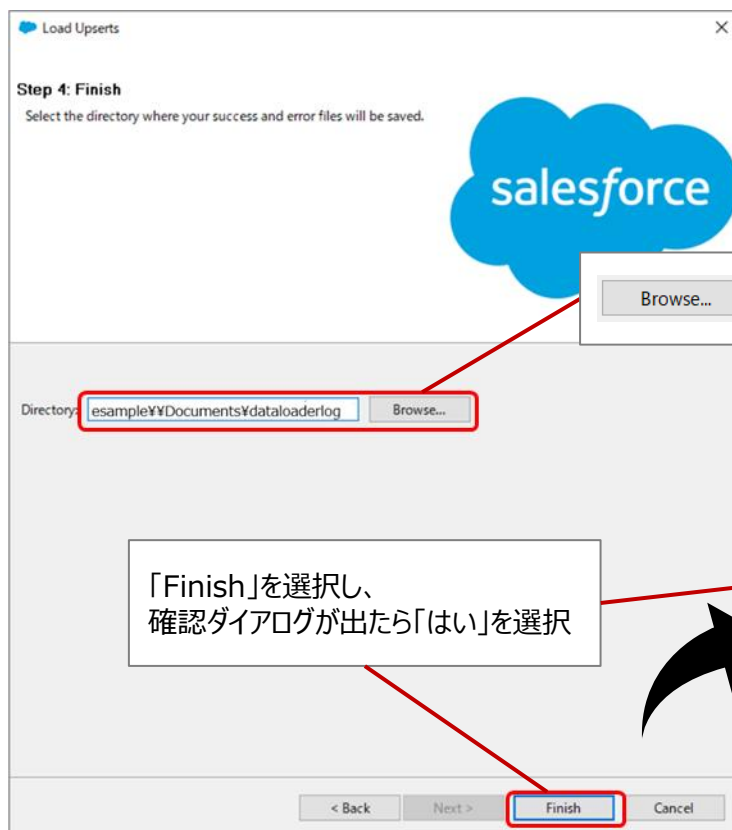
Current Field Mapping:

| File Column Header | Name |
|--------------------|-----------------------------|
| 場所 (Longitude) | Cariot_Location_Longitude_s |
| 場所 (Latitude) | Cariot_Location_Latitude_s |
| 拠点名 | Name |
| 活動の記録 (滞在) | Cariot_OnStay_c |

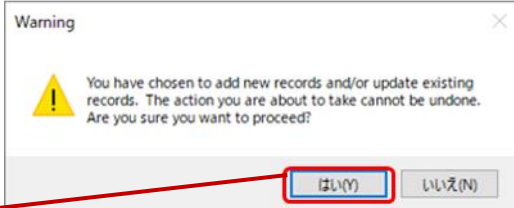
< Back **Next >** Finish Cancel



■ データローダでデータインポートを行う

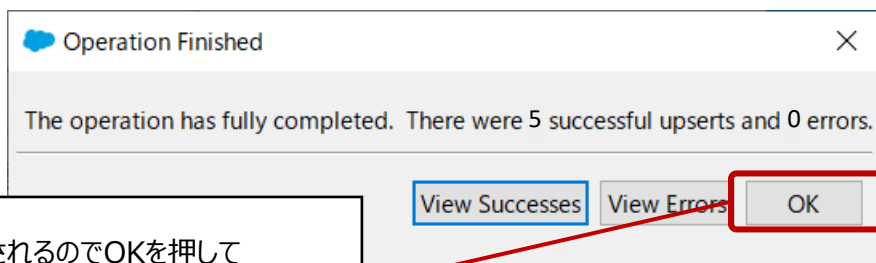


を押して、ログファイルの保存場所を設定



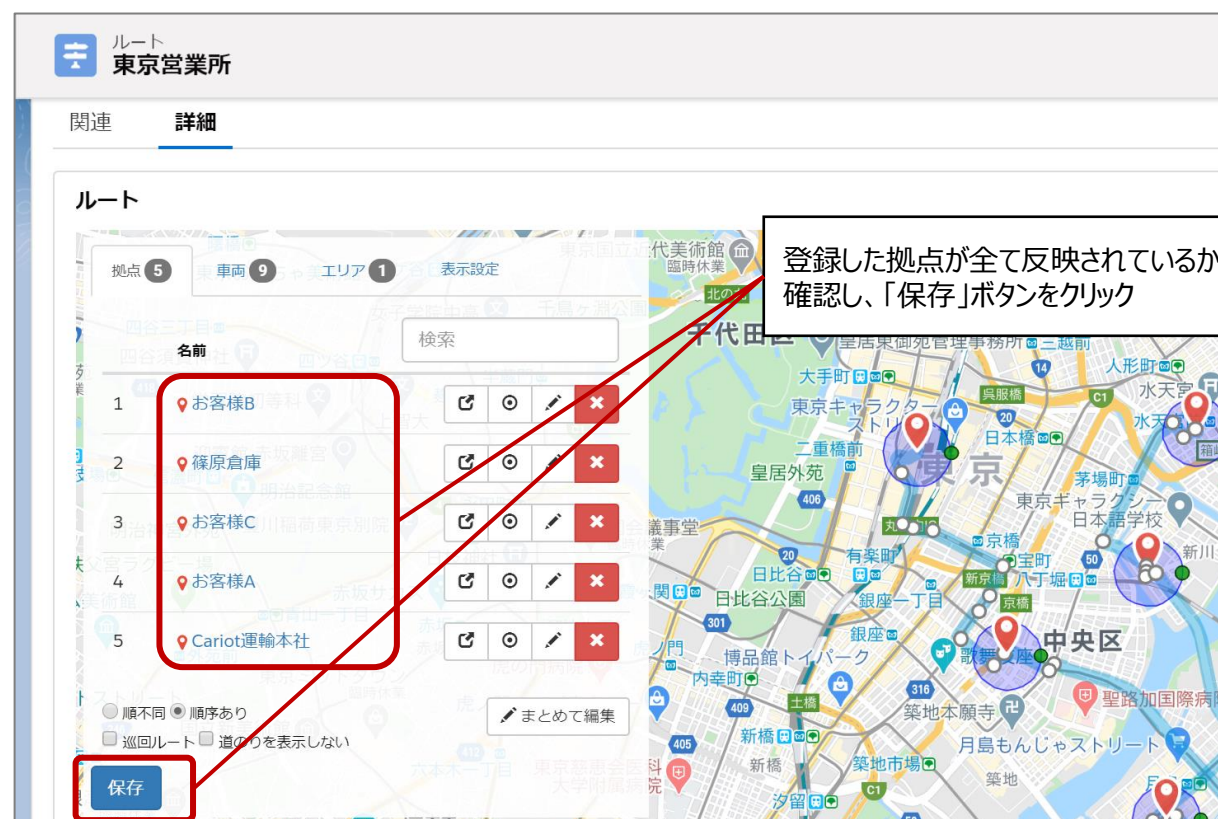
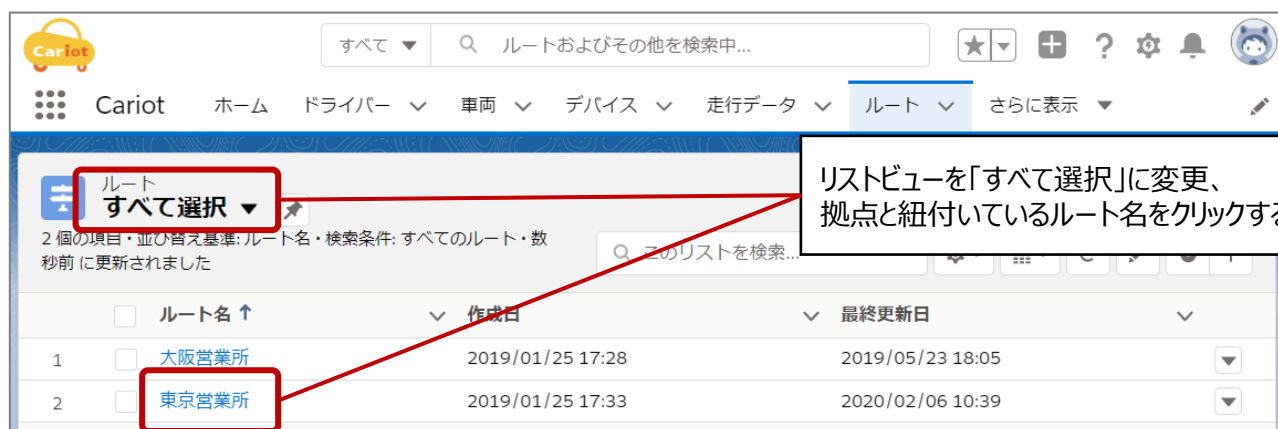
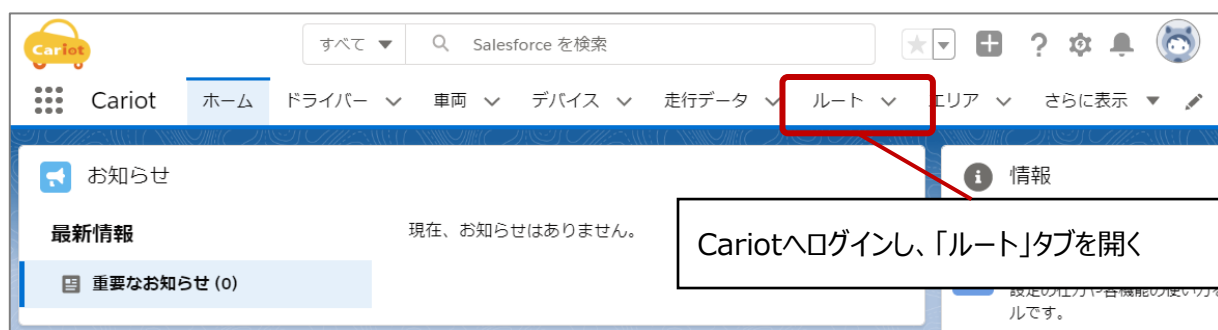
登録開始

※件数によっては時間がかかる場合があります。



更新が完了したらダイアログが表示されるのでOKを押して終了する
※エラーが出ていた場合はP13を参照しエラー原因を確認する

■ データロードでデータインポートを行う



②稼働率レポートを見る



■稼働率レポートを確認しましょう

あらかじめ登録しているエリアの、車両の稼働率（※）を確認することができます

（※）1日を8時間とした時の走行時間の比率（％）

エリアタブを押します

「最近参照したデータ」を「すべて選択」に変更します

見たいエリア名をクリックします

「稼働率レポート」タブをクリックします

稼働率レポート

表示期間: 1日, 1週間, 2週間, 1ヶ月, 1年

表示開始: 2020/03/27

時間帯: 0時から24時まで

| 台数 | 表示期間 | 最大同時稼働台数 | 平均稼働台数 | 合計利用時間 |
|-----|------------|------------|--------------|--------|
| 10台 | 2020/03/27 | 3台 (30.0%) | 1.9台 (19.0%) | 44.0時間 |

| 車両名 | 稼働日数 | 稼働率 | 利用時間 |
|---------|------|--------|---------|
| ★東京 1号車 | 0日 | 0.0% | |
| 東京② | 1日 | 183.1% | 14時間39分 |
| 東京 3号車 | 1日 | 183.2% | 14時間39分 |
| 東京 4号車 | 1日 | 183.2% | 14時間39分 |

次ページに続きます



■稼働率レポートを確認しましょう

期間や時間帯を好きなように指定して、稼働率レポートを表示できます

レポートを表示する表示期間や表示開始日、時間帯を指定できます

- ・「表示期間」：1日、1週間、2週間、1ヶ月、1年から選択できます
- ・「表示開始」：計算の起点となる日を指定できます
- ・「時間帯」：計算する時間帯を指定できます



上記で指定した期間・時間帯で計算された稼働率レポートです。
車両ごとの稼働日数・稼働率、利用時間のほか、最大同時稼働台数や平均稼働台数も表示します

右側の「オプション」ボタンをクリックすると、利用時間・稼働率の計算オプションとして、アイドル時間やデータの存在しない時間を利用時間に含めるかどうか、指定することができます。



③レポートを確認、変更する

※拠点の滞在時間を見る場合はレポート名「P060_滞在記録_01」をご利用ください

※Cariot標準レポートの種類は巻末を参照ください



■レポートを確認、変更する

急加速・急減速が起こった実績を確認するためにレポートを確認、変更します

レポートタブを開く

レポート
すべてのレポ...
37 個の項目

レポート名

| レポート名 | 説明 | フォルダ |
|------------------|----|-----------------|
| P060_滞在記録 | | Cariot生産性向上レポート |
| P060_滞在記録_01 | | Cariot生産性向上レポート |
| P070_アイドリング時間の記録 | | Cariot生産性向上レポート |
| P081_駐車記録 | | Cariot生産性向上レポート |
| P090_平均燃費の推移 | | Cariot生産性向上レポート |
| P100_ドライバー毎の平均燃費 | | Cariot生産性向上レポート |
| P110_車両ごとの月間走行距離 | | Cariot生産性向上レポート |
| P120_日別車両予約状況 | | Cariot生産性向上レポート |

すべてのレポート

「すべてのレポート」をクリックし、レポートの一覧を表示する
利用したいレポートをクリックする

レポートが開きます

レポート: 車両ごと走行データ月次集計
P110_車両ごとの月間走行距離

編集

| 走行月 → | 2020 年 3月 | 2020 年 4月 | | |
|------------|---------------|------------------|---------------|------------------|
| | 合計 月間走行距離[km] | 合計 アイドリング時間 (合計) | 合計 月間走行距離[km] | 合計 アイドリング時間 (合計) |
| 京橋100 (4t) | 19.0 | 19,363.17 | 2.4 | 9,468.03 |
| 京橋100 (4t) | 27.9 | 20,092.08 | 78.0 | 15,413.25 |
| 京橋100 (6t) | 20.5 | 18,311.28 | 8.6 | 753.37 |
| 京橋100 (4t) | 20.5 | 19,364.20 | 2.7 | 9,469.18 |
| 京橋100 (6t) | 19.1 | 18,304.90 | 6.5 | 753.10 |
| 京橋100 (4t) | 18.7 | 19,366.40 | 2.8 | 9,453.38 |
| 京橋100 (6t) | 20.9 | 19,181.58 | 2.3 | 7,906.05 |
| 京橋100 (4t) | 29.2 | 20,078.93 | 78.0 | 15,411.63 |
| 京橋100 (4t) | 28.2 | 20,133.68 | 77.4 | 15,362.35 |
| 京橋100 (6t) | 22.8 | 19,179.57 | 12.2 | 7,906.68 |

編集したい場合は「編集」ボタンをクリックする



■ レポートを確認、変更する

急加速・急減速が起こった実績を確認するためにレポートを確認、変更します

Excelに例えると
「行をグループ化」「列をグループ化」は
ピボットテーブルの列と行に該当します

レポート ▼
P110_車両ごとの月間走行距離 車両ごと走行データ月次集計 フィードバックを送信 グラフを追加 保存 & 実行 保存 閉じる

三 アウトライン 検索条件

グループ

行をグループ化
グループを追加...

列をグループ化
グループを追加...

列
列を追加...

車両ごと走行データ月次集計: 車両: x
月間走行距離[km] x
アイドリング時間 (合計) x

走行月 → 2020 年 1 月

| 車両 ↑ | 合計 月間走行距離[km] | 合計 アイドリング時間 (合計) |
|----------------|---------------|------------------|
| Cariot運輸 営業車01 | 0.1 | 2.80 |
| Cariot運輸 営業車02 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車03 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車04 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車10 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車11 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車12 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車18 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車19 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車21 | 0.0 | 0.00 |
| Cariot運輸 営業車22 | 0.0 | 0.00 |

限定された数のレコードをプレビューしています。すべて表示するには、レポートを実行してください。

自動的にプレビューを更新 ☒

「列」では集計したいデータを追加します
検索フォームへカーソルを合わせると
追加できる項目が表示されます
追加したい項目をクリックして追加します

行をグループ化 車両 ↑

車両ごと走行データ月次集計: 情報
車両ごと走行データ月次集計: ID
デバイスOFFの時間[分]
運行実績登録回数
運行予定登録回数
稼働可能時間[分]
稼働台数[01日]
稼働台数[02日]

列を追加...

車両ごと走行データ月次集計: 車両: x
月間走行距離[km] x
アイドリング時間 (合計) x

■レポートを確認、変更する

急加速・急減速が起こった実績を確認するためにレポートを確認、変更します

項目 > アウトライン

検索条件

条件

検索条件を追加...

表示
すべての車両ごと走行データ月次集計

走行月
常時

タブを「検索条件」に変更することで、絞り込み条件を設定できます
Excelでいうピボットテーブル「フィルター」になります

限定された数のレコードをプレビューしています。すべて表示。

走行月 → 2020 年 1月

走行月別に絞り込み

日付
走行月

範囲
先月

2020/03/01 - 2020/03/31 カスタマイズ

キャンセル 適用

ex) 日付の絞り込み
先月、今月などで
絞り込みをかけられます

限定された数のレコードをプレビューしています。すべて表示。

走行月 → 2020

車両 ↑ 合計

01_04h_AM_001
AN検証_AK7(デフォルト設定)

車両名別に絞り込み

演算子
次の文字列を含む

車両A

ロック済み 1

キャンセル 適用

ex) 検索フォームにカーソルを合わせると
絞り込みをかけられる項目が表示されます

ex) 車両で絞り込みたい場合、演算子を「次の文字列を含む」などを選択し、
絞り込みたい文字列を入力し、「適用」ボタンを押します

■ レポートを確認、変更する

急加速・急減速が起こった実績を確認するためにレポートを確認、変更します

レポート ▼
P110_車両ごとの月間走行距離

車両ごとと走行データ月次

フィードバックを送信

グラフを追加

保存 & 実行

保存

閉じる

項目

アウトライン

検索条件 2

条件

検索条件を追加...

表示
すべての車両ごと走行データ月次
集計

走行月
先月 (2020/03/01 -
2020/03/31)

車両
次の文字列を含む 車両

限定された数のレコードをプレビューしています。すべて表示するには、レポートを実行してください。

自動的にプレビューを更新

| 走行月 → | 2020 年 3月 | | |
|-------------|---------------|------------------|--|
| 車両 ↑ | 合計 月間走行距離[km] | 合計 アイドリング時間 (合計) | |
| HDL900試験車両 | 0.0 | 0.00 | |
| iPhone XR車両 | 0.0 | 0.00 | |
| Pixel 3a車両 | 0.0 | 0.00 | |
| スマホ車両 | 0.0 | 0.00 | |
| テスト車両 | 0.0 | 0.00 | |
| ルート運搬車両(黒川) | 0.0 | 0.00 | |
| 故障確認用車両 | | | |
| 佐伯さん車両 | | | |

「保存 & 実行」ボタンをクリック
するとレポート作成が完了します

レポート: 車両ごとと走行データ月次集計
P110_車両ごとの月間走行距離

グラフを追加

編集

| 走行月 → | 2020 年 2月 | 2020 年 3月 | | |
|------------|------------------|---------------|------------------|--|
| 車両 ↑ | 合計 アイドリング時間 (合計) | 合計 月間走行距離[km] | 合計 アイドリング時間 (合計) | |
| 京橋100 (4t) | 7 12,886.02 | 19.0 | 19,363.17 | |
| 京橋100 (4t) | 1 12,900.08 | 27.9 | 20,092.08 | |
| 京橋100 (6t) | 5 12,891.83 | 20.5 | 18,311.28 | |
| 京橋100 (4t) | 5 12,884.60 | 20.5 | 19,364.20 | |
| 京橋100 (6t) | 5 12,882.35 | 19.1 | 18,304.90 | |
| 京橋100 (4t) | 6 12,885.77 | 18.7 | 19,366.40 | |
| 京橋100 (6t) | 7 12,888.33 | 20.9 | 19,181.58 | |
| 京橋100 (4t) | 5 12,901.55 | 29.2 | 20,078.93 | |
| 京橋100 (4t) | 6 12,886.95 | 28.2 | 20,133.68 | |
| 京橋100 (6t) | 9 12,882.70 | 22.8 | 19,179.57 | |



■参考) レポートをエクスポートする

レポートの右上「▼」ボタンを押す

レポート: 車両ごと走行データ月次集計
P110_車両ごとの月間走行距離

走行月 → 2020 年 2月 2020 年 3月

| 車両 ↑ | 合計 アイドリング時間 (合計) | 合計 月間走行距離[km] | 合計 ア |
|-------------------------------------|------------------|---------------|------|
| <input type="checkbox"/> 京橋100 (4t) | 12,886.02 | 19.0 | |
| <input type="checkbox"/> 京橋100 (4t) | 12,900.08 | 27.9 | |
| <input type="checkbox"/> 京橋100 (6t) | 12,891.83 | 20.5 | |
| <input type="checkbox"/> 京橋100 (4t) | 12,884.60 | 20.5 | |
| <input type="checkbox"/> 京橋100 (6t) | 12,882.35 | 19.1 | |
| <input type="checkbox"/> 京橋100 (4t) | | 18.7 | |

メニューが表示されたら「エクスポート」をクリックする

編集 (Salesforce Classic)
別名で保存
保存
登録
エクスポート
削除
ダッシュボードに追加

ポップアップが表示されたら「フォーマット済みレポート」が選択されていることを確認する

エクスポート

エクスポートビュー

フォーマット済みレポート

レポートヘッダー、グルーピング、検索条件の詳細を含め、Salesforce で表示される通りにレポートをエクスポートします。

形式
Excel 形式 (.xlsx)

キャンセル **エクスポート**

「エクスポート」ボタンを押すとエクスポートが完了する

※Cariot標準レポートの説明

Cariotでは、以下 4 つの目的に応じたレポートをご用意しております。

- コンプライアンス強化
- 安全性向上
- 見える化
- 生産性向上

レポートとは・・・

Cariotに蓄積したデータを、指定した形式で表示したり、業務に合わせた条件で抽出・集計・分析することができます。

また、グラフを追加することでデータを視覚的に表示することもできます。

データは、更新することで最新のデータを反映します。

詳細は、次ページ以降の一覧をご覧ください。

■ Cariot標準レポートの説明

| フォルダ | 名前 | 説明 |
|----------------------|----------------------------------|--|
| Cariotコンプライアンス強化レポート | C020_保管場所に戻ってこなかった車両レポート（過去60日間） | 1日の最後にエンジン停止した場所が車両の保管場所から半径500m以上の場合に保管場所に戻ってこなかったと判断して集計したレポートです。車両の「保管場所」項目に保管場所住所が紐付けられている場合に利用できます。 |
| | C040_免許証の有効期限が近いドライバー（翌90日以内） | 免許証の有効期限が90日以内のドライバーを確認できるレポートです。ドライバーの「免許証有効期限 年月日」項目に日付が入力されている場合に利用できます。 |
| | C060_日別ドライバー運転時間（今月） | 今月のドライバー毎の日別運転時間を集計したレポートです。前日までのデータが集計されています。 |
| | C070_車両利用報告書（ドライバー毎） | 走行データを元にドライバー毎で走行実績をまとめたレポートです。今日分の走行中データも含まれます。 |
| | C080_車両利用報告書（車両毎） | 走行データを元に車両毎で走行実績をまとめたレポートです。今日分の走行中データも含まれます。 |
| | C000_車両管理台帳_01 | 車両に登録されているデータを一覧で見ることができるレポートです。 |
| | C010_車検が近い車両（今月または来月） | 今月または来月に車検満了日を迎える車検の一覧を見ることができるレポートです。車両の「車検満了日」項目に日付が入力されている場合に利用できます。 |
| | C030_免許証が有効期限切れのドライバー | 免許証の有効期限が過ぎているドライバーを確認できるレポートです。ドライバーの「免許証有効期限 年月日」項目に日付が入力されている場合に利用できます。 |
| | C000_車両管理台帳 | 車両に登録されているデータを一覧で見ることができるレポートです。「C000_車両管理台帳_01」との違いは「累積走行距離[km]」の列が無い点のみです。 |
| | C090_速度超過回数（ドライバー毎） | 今月または先月に105km/h以上の速度が出た走行データの数をドライバー毎に集計したレポートです。レポートの編集画面から検出する速度を変更することが可能です。なお、速度超過の回数ではなく、指定した速度を超えた走行データの数となりますのでご注意ください。 |
| | C050_拠点内速度超過 | 登録した拠点の中で速度超過をした走行を集計したレポートです。拠点の登録、拠点の設定で「拠点内の制限速度」を設定している場合に利用できます。 |
| | C100_速度超過回数が多いドライバー | 過去90日以内に105km/hよりも速度が出た走行データの数をドライバー毎に集計したレポートです。レポートの編集画面から検出する速度を変更することが可能です。なお、速度超過の回数ではなく、指定した速度を超えた走行データの数となりますのでご注意ください。 |

■ Cariot標準レポートの説明

| フォルダ | 名前 | 説明 |
|-------------------------|-------------------------------|---|
| Cariot安全 性向上レ ポート | S030_危険運転動画 | ドライブレコーダーで録画した危険運転のCariot上で見れる動画を一覧にしたレポートです。高危険度0.6G以上の場合に動画がCariot上へ取得されます。 |
| | S010_危険運転数（すべて） | 速度超過の走行データ数、急加速・急減速の回数を集計したレポートです。速度超過は走行データ数、急加速・急減速は回数となります。 |
| | S000_ドライバー別危険運転（急加速・急減速・速度超過） | 速度超過の走行データ数、急加速・急減速の回数をドライバー毎に集計し、100kmあたりの回数に割り出したレポートです。速度超過は走行データ数、急加速・急減速は回数となります。 |
| | S020_急加速・急減速の多いドライバー | 急加速・急減速の回数をドライバー毎に集計したレポートです。 |
| Cariot見え る化レポート | V001_登録データ一覧 | デバイスに紐づく車両の登録データを一覧化したレポートです。最後にGPS取得をした日時もこちらで確認できます。デバイスと紐付いていない情報はこちらのレポートでは確認できません。 |
| | V000_Cariotレポート一覧 | Cariot標準レポートの一覧が確認できるレポートです。 |



■ Cariot標準レポートの説明

| フォルダ | 名前 | 説明 |
|-----------------|------------------------|--|
| Cariot生産性向上レポート | P140_走行ステータス集計レポート | スマートフォンアプリ版ステータス毎の集計レポートです。事前にステータスの登録と、利用ユーザによるステータス変更が必要です。 |
| | P130_取引先別の訪問回数 | 拠点と、それに紐づく取引先への訪問回数を集計したレポートです。事前に取引先と拠点を登録した場合に利用できます。 |
| | P060_滞在記録_01 | 登録した拠点へ滞在した開始時間、終了時間、所要時間を集計したレポートです。事前に拠点を登録した場合に利用できます。 |
| | P000_日別車両稼働状況 | 今月と先月の日毎走行実績が集計されるレポートです。走行距離、最大連続運転時間、最大連続アイドリング時間などが確認できます。 |
| | P010_最大同時稼働台数の推移（全社） | 登録している車両のうち、1日のうちに同時に走行した台数を集計したレポートです。デバイスを取付けていない車両も1台としてカウントされます。 |
| | P070_アイドリング時間の記録 | アイドリング時間を集計したレポートです。 |
| | P110_車両ごとの月間走行距離 | 毎月の走行距離を車両ごとに集計したレポートです。 |
| | P120_日別車両予約状況 | 運行予定と実績を集計したレポートです。運行予定をご利用されていない場合、予約なし実績回数が加算されます。 |
| | P050_出発記録・到着記録 | 登録した拠点へ出発・到着した時間の一覧レポートです。事前に拠点を登録した場合に利用できます。 |
| | P081_駐車記録 | 駐車の開始時間、終了時間、所要時間の一覧レポートです。事前にアプリケーションランチャーから「Cariot管理者ツール」→「スケジュール設定」の「Cariot__駐車イベント取り込み_定期実行」を開始してください。 |
| | P020_車両稼働状況の推移(過去30日間) | 過去30日の日別稼働台数の集計レポートです。 |
| | P030_車両稼働状況(今月) | 今月の日別稼働台数の集計レポートです。 |
| | P040_車両稼働状況(先月) | 先月の日別稼働台数の集計レポートです。 |
| | P090_平均燃費の推移 | ドライバー×車両ごとの日別燃費推移の確認レポートです。車載器がOBD2の場合のみ利用できます。 |
| | P100_ドライバー毎の平均燃費 | ドライバー×車両ごとの日別燃費推移の確認レポートです。車載器がOBD2の場合のみ利用できます。 |